

2022年4月1日
ほくでんエコエナジー(株)

飽別発電所、徹別発電所 水車発電機他更新工事の着工について

ほくでんエコエナジー株式会社（原田憲朗社長、本店：札幌市）は、再生可能エネルギーの導入拡大に取り組んでおり、既設水力発電所の水車発電機更新工事（リパワリング）を進めています。

このたび、1920年（大正9年）に運転開始した飽別^{あくべつ}発電所、1922年（大正11年）に運転開始した徹別^{てしべつ}発電所の水車・発電機など主要機器の更新工事を開始いたします。

両発電所は、主に、観光地として有名な阿寒湖を水源とする阿寒川から取水している水力発電所です。

更新工事により効率の高い水車に取り替えることから、飽別発電所は最大出力6,500kWから7,020kWに、徹別発電所は最大出力2,250kWから2,430kWに増加を図り、年間発生電力量も両発電所合わせて約600万kWh（一般家庭約2,170軒分の電力量^{*}に相当）の増加を見込んでおります。

飽別発電所は2024年8月、徹別発電所は同年6月の運転開始を目指しています。

以上

※北海道電力(株)HP：家庭消費量2,760 kWh/年（従量電灯B、30A契約）より算出

【発電所の概要】

項目	諸元	
発電所	飽別発電所	徹別発電所
住所	釧路市阿寒町飽別 53 線	釧路市阿寒町飽別 49 線
水系・河川名称	阿寒川水系・阿寒川	阿寒川水系・阿寒川，飽別川
発電方式	流れ込み式・水路式	
最大使用水量	毎秒 11.13m ³	
有効落差	70.96m	25.45m
最大出力	7,020kW（現在 6,500kW）	2,430kW（現在 2,250kW）
水車	縦軸フランシス・1台	横軸フランシス・1台

【位置図】

